



※あおもり県民カレッジ単位認定講座  
各2単位(計7回)

# 新時代の起業力を養う

—社会の起業家・企業内の起業家育成を目指して—

20世紀は「企業の時代」・「株式会社の時代」であったと言われる。戦後のわが国は、「加工貿易立国」として経済復興を目指し、外国からの資源の調達、国内での優秀な人的資本を活用しての生産、そして外国への販売を行ってきた。その経済復興の主役を担ったのが企業・株式会社である。

20世紀末より、経済のグローバル化の中で、「ヒト、モノ、金、情報」が国境を越えて自由に移動する時代となり、また同時に、世界経済の中では、BRICs (ブラジル・ロシア・インド・中国)、さらにVISTA (ベトナム・インドネシア・南アフリカ・アルゼンチン) などと言われる「新興国」が次々と世界経済の中で台頭してきた。そして世界経済の中では、先進国と新興国との共生が求められる時代が到来してきている。

このような新しい時代の社会、政治、経済、文化などを正しく認識(時代認識)し、その上で新しい社会が求める産業・企業・事業・ビジネスなどを興し、社会に貢献する能力を有する「起業家」が求められている。ここでの起業家は、新たな企業・事業を興す起業家のみならず、企業内起業家や、自治体・行政機関などあらゆる組織の起業家である。

本公開講座では、新しい社会が求めているあらゆる分野、あらゆる組織の人々の「起業力」の育成と共に、起業家の育成を目指して講演を行っていただく。講演者は、学術の研究者と専門職業人に各々の専門の立場から論じてもらうことにする。

## 第1回

10月30日(火) 講師：青森公立大学教授・札幌学院大学名誉教授 藤永 弘  
「起業家の意義・役割と起業家に必要な起業力を学ぶ —創造力・起業力の育成を中心に—」

## 第2回

11月6日(火) 講師：青森公立大学准教授 池田 享誉  
「非営利法人の起業家に必要な会計知識を学ぶ —非営利法人の経営力・会計力の育成を中心に—」

## 第3回

11月13日(火) 講師：社会保険労務士・行政書士 上村 隆朗  
「起業家に必要な人事・人的資源管理を学ぶ —人的資源管理の設計と社会保険を中心に—」

## 第4回

11月20日(火) 講師：札幌学院大学教授 坂下 紀彦  
「起業家に必要な会計・税務と財務分析を学ぶ —会社の会計制度の設計と財務分析方法を中心に—」

## 第5回

11月27日(火) 講師：行政書士法人アースフィールド代表社員・行政書士 藤永 誠一郎  
「起業家に必要な会社の設立の諸手続きを学ぶ —会社の設立と開業後の諸手続方法を中心に—」

## 第6回

12月4日(火) 講師：経営アシスト合同会社副代表・行政書士 日影 恒次  
「起業家に必要な会社の海外展開を学ぶ —中国への展開事例を中心に—」

## 第7回

12月11日(火) 講師：青森公立大学教授 丹野 大  
「起業家に必要な会社の海外展開を学ぶ —ロシアへの展開事例を中心に—」

## 申込方法

開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名、開催日と住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、郵便、FAXまたはE-mailでお申込みください。

郵便送付先：

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4  
青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAX送信先：017-764-1564 地域研究センター

E-mailアドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp

いずれの回も

時 間：18時30分～20時30分

場 所：アウガ5階

青森市男女共同参画プラザ研修室

対 象：一般の方

定 員：50名程度

受講料：無料

主催 ▶ 青森公立大学 ☎ 017-764-1561

URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

# 新時代の 起業力を養う

— 社会の起業家・企業内の  
起業家育成を目指して —

## 第2回 2012年11月6日(火)

### 非営利法人の起業家に必要な会計知識を学ぶ

— 非営利法人の経営力・会計力の育成を中心に —

青森公立大学准教授 池田 享誉

非営利法人であるNPO法人は、現在、コミュニティビジネスの主要な担い手となっている。コミュニティビジネスとは、地域（コミュニティ）における課題をビジネスの手法で解決する事業のことであり、この事業の起業により、行政サービスの補完や雇用の創出、地域の人々のつながりの再構築等、地域の活性化が図られる。本講座では、コミュニティビジネスの担い手となるNPO法人の起業家に必要な知識、特に会計知識とその知識を経営に生かす力（会計力）に焦点を当てることにする。

## 第4回 2012年11月20日(火)

### 起業家に必要な会計・税務と財務分析を学ぶ

— 会社の会計制度の設計と財務分析方法を中心に —

札幌学院大学教授 坂下 紀彦

起業に当たっては、多様な分野の関連する知識を持つことが必要である。特に、会計の仕組みや税務に関する基礎的な知識や能力が求められる。また、会計によって作り出された情報である財務諸表を分析することで自らのビジネスの実態を知る手掛かりを得ることが出来る。そこで、会計制度の設計とそれに関する税務および実際の会社の財務諸表を利用した財務分析に焦点を当てることにする。

## 第6回 2012年12月4日(火)

### 起業家に必要な会社の海外展開を学ぶ

— 中国への展開事例を中心に —

経営アシスト合同会社副代表・行政書士 日影 恒次

中国を中心に新興国の経済成長は、過っての日本の高度経済成長時代を思い起こさせる勢いである。日本経済は、新興国の経済成長を取り込みながら日本経済の持続的な発展を図る必要がある。グローバル化時代の企業・ビジネスは、日本国内の顧客満足を求めるのみでなく、世界の顧客満足に努める責務を負っている。本講座では、グローバル化時代の起業家が積極的に中国に事業展開をするに当たって必要な知識を事例を取り入れながら学び、検討することにする。

## 第1回 2012年10月30日(火)

### 起業家の意義・役割と起業家に必要な起業力を学ぶ

— 創業力・起業力の育成を中心に —

青森公立大学教授・札幌学院大学名誉教授 藤永 弘

現代社会のように起業家が求められている時代はない。起業家とは何か、起業家はいかなる社会的役割を期待されているのか、起業家に必要な能力・要件とは何か、起業家が備えるべき能力・要件とは何かについて検討することにする。次に、現代社会における起業家・起業能力の育成方法について、具体的な事例を取り込みながら検討することにする。本講座では、さらに、私企業のみならずあらゆる継続的事業体の起業能力についても考えてみることにする。

## 第3回 2012年11月13日(火)

### 起業家に必要な人事・人的資源管理を学ぶ

— 人的資源管理の設計と社会保険を中心に —

社会保険労務士・行政書士 上村 隆朗

企業の起業者・経営者は、経営目的を果たすために、経営課題の設定と問題解決のための知識を駆使して、「ヒト、モノ、カネ、情報」等の最適結合を行い社会的使命、役割を果たしている。企業は生き物であると言われるが、その企業に生きる力を与えているのが人的資源・人間である。そこで人間が意欲的に働くためには、その企業の経営理念やミッションを共有化すると共に、労働環境の整備、改善が必要である。本講座では、企業で働く人間の労働環境の整備と改善について社会保険制度も含め考えてみることにする。

## 第5回 2012年11月27日(火)

### 起業家に必要な会社の設立の諸手続きを学ぶ

— 会社の設立と開業後の諸手続方法を中心に —

行政書士法人アースフィールド代表社員・行政書士 藤永誠一郎

起業に当たっては、経済、経営、会計等に関する知識と共に、法律、行政に関する知識・能力無くして企業経営はできない。法治国家の継続的事業体である企業の経営は、常に法律を遵守しながら、経営活動を行い社会的な使命・役割を果たしていかなければならない。本講座では、営利企業を中心に、まず起業家が企業設立前に必要な法律、行政に関する知識と法的手続きについて学び、次に会社設立後・開業後に必要な法律、行政に関する知識と法的手続きについて学ぶことにする。

## 第7回 2012年12月11日(火)

### 起業家に必要な会社の海外展開を学ぶ

— ロシアへの展開事例を中心に —

青森公立大学教授 丹野 大

ロシア市場は、いまでも大量の食品を輸入しており、アメリカやEU諸国や中国からも大量な食品の輸入している。とりわけ、ロシア人消費者達は、日本国産の本物の食品を待っている。これまでの調査によれば、ロシア市場内に有力な競合商品がある場合には日本産食品商品に勝機はなく、逆に有力な競合商品がない場合には大いに勝機がある。本講座では、過去の調査結果を踏まえて、さらに一層詳しくロシア人消費者の嗜好を調査した結果を伝えたい。